

平成22年8月5日(木)  
国土交通省関東地方整備局  
企 画 部

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会(平成22年度第2回)の開催結果について

関東地方整備局では、平成22年8月3日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) 情報公開 公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会  
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ  
千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151(代表)  
048-600-1329(夜間直通)

地方事業評価管理官 たなか 田中 よしあき 良彰 (内線2118)  
企画部企画課課長補佐 いらいしま 飯島 まさのり 正典 (内線3153)

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会(平成22年度第2回)

議事概要

1.日 時 平成22年8月3日(火)14:00~16:30

2.場 所 九段第3合同庁舎 11階 共用会議室1

3.出席者

[委員長]

家田 仁(東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委員長代理]

鈴木 誠(東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授)

[委員]

大野 栄治(名城大学都市情報学部教授)

岡部 義裕(東京商工会議所常務理事)

佐々木 淳(横浜国立大学大学院工学研究院教授)

清水 義彦(群馬大学大学院工学研究科社会環境<sup>ナ</sup>ガ<sup>イ</sup>工学専攻教授)

田中 里沙(株式会社宣伝会議取締役編集室長)

堤 マサエ(山梨県立大学国際政策学部総合政策学科教授)

萩原 清子(佛教大学社会学部公共政策学科教授)

山崎 朗(中央大学経済学部教授)

笠 京子(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 菊川、総務部長 渡辺、企画部長 金尾、建政部長 永森、

河川部長 山田、道路部長 縄田、営繕部長 遠藤、用地部長 深澤 他

## 4. 議 事

### (1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

### (2) 審議

#### 1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業 11 件、道路事業 1 件の概要説明

#### 2) 審議

- ・ 事務局より説明された下記の再評価対応方針（原案）は、了承する。  
再評価対象事業

#### (河川事業)

那珂川総合水系環境整備事業	- - - - -	継続
荒川総合水系環境整備事業	- - - - -	継続
鶴見川総合水系環境整備事業	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（利根川・江戸川環境整備）	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（小貝川環境整備）	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（利根川河口堰）	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（常陸川水門）	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（渡良瀬遊水地）	- - - - -	継続
利根川総合水系環境整備事業（葎原ダム）	- - - - -	継続
湯西川ダム建設事業	- - - - -	継続

#### (道路事業)

一般国道 50 号 下館バイパス	- - - - -	継続
------------------	-----------	----

- ・ 下記の事業については継続審議とする。  
利根川総合水系環境整備事業（霞ヶ浦環境整備）

### < 委員からの主な意見等 >

#### (河川事業)

- ・ 霞ヶ浦の浚渫事業については、水質悪化要因の分析結果を踏まえ、事業の効果をわかりやすく説明すること。
- ・ CVM法による便益算定にあたっては、受益範囲の設定方法等、アンケートの設計の考え方について、今後さらに工夫されたい。